



図書館だより

令和6年6月

32H 阿部・稲垣



新札

2024年7月3日より新紙幣が発行され、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の3人がお札の顔となります。今月は主に渋沢栄一に関する本を紹介します。新紙幣の発行前に、日本の顔となる人物の知識を蓄えておきませんか (a)

「マンガ&物語で読む偉人伝」 川田夏子 学研プラス

新紙幣に描かれる、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の3人の人物像と功績を分かりやすく説明しています。この一冊だけでも3人のことを詳しく知ることができます。また、それぞれの物語の最後には各人が残した名言集も載っているので気になる人はぜひ確認してみてください。巻末には現紙幣である福沢諭吉、夏目漱石、樋口一葉と、旧紙幣である野口英世、紫式部、新渡戸稲造についての漫画も載っているので、紙幣に対して興味がある人は必見です。



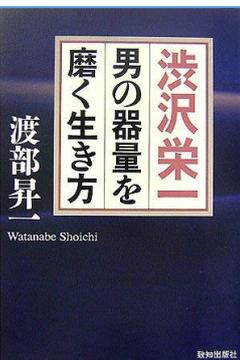
『渋沢栄一「日本近代資本主義の父」の生涯』 今井博昭 幻冬舎

農民の家に生まれながらも徳川慶喜に仕え、幕臣としてパリ万国博覧会へと派遣され、最後には「日本近代資本主義の父」と呼ばれるまでになった渋沢栄一のことが詳しく書かれている本です。渋沢栄一の生き方や、どんな人物と出会ったのか、一般農民がどうして日本近代資本主義の父と呼ばれるほどの大きな人物になれたのかなど、読み応え十分です。また、これを機に渋沢栄一が書いた本などにも興味を持ってほしいと思います。

「渋沢栄一 100の訓言」-日本の資本主義の父が教える黄金の知恵-

渋澤健 日経 BP マーケティング

渋沢栄一の玄孫である渋澤健が書いた本です。家族と幸せになるための教えや、人と人との関係を楽しくする教えなど、今の私たちにも共感したり新たな気付きとなることがたくさん書かれています。「13, やれるところまでとことんやれ。しかし悔やむな」など受験生の心を動かしてくれる教えもあります。ぜひ読んでみてください。



「渋沢栄一 男の器量を磨く生き方」 渡部昇一 致知出版社

渋沢栄一の生き方が書かれている本です。大隈重信や伊藤博文にも必要不可欠な存在だと言われ、日本の発展のために新たな産業の育成に力を入れ、近代化へとリードしていった偉大な人物であることがわかります。渋沢栄一という人がよく理解できる一冊です。



読書をしようぜ！

あきらめるな！あきらめるな！絶対、絶対、あきらめるな！



このタイトルは、偉人であるウィンストン・チャーチルの名言です。ちなみにチャーチルは第二次世界大戦時にイギリス首相を務め、他のヨーロッパ諸国がヒトラーの手に落ちていくなか、たった一人で自国の命運を握り、守り抜きました。そのときの名言でないかと。また、文才には恵まれ、ノーベル文学賞を受賞しています。

今月はこのタイトルがコンセプトであるオグ・マンディーンノの作品を紹介します。彼の作品は世界中で愛読され、総販売数で3500万部以上、世界中の読者に感動と生きる勇気を与え続けています。彼は「人生哲学書（成功法則）の大家」であるため、物語のなかに、よりよい人生を生きようとする意欲を植え付けてしまう、これが、特徴です。私も下記の物語を読んだ後、このタイトルが頭に刻まれました。

大変読みやすく、そして感動し、人生の教訓を得られる良書であり、ぜひ一読を！（N）

今月の一冊「十二番目の天使」(少年野球の物語)

著者：オグ・マンディーンノ

図書館前にすべて
展示中！

新着図書紹介

トランスジェンダーになりたい少女たち：アビゲイル・シュライアー	白砂： 鍋木蓮
自分の親に読んでほしかった本：フィリッパ・ペリー	追憶： 青島武
バッタを倒すぜアフリカで：前野ウルド浩太郎	ミステリー小説をたくさん寄 贈していただきました！あり がとうございます！
科学的根拠に基づく最高の勉強法：安川康介	スワン： 呉勝浩
午後のチャイムが鳴るまでは：阿津川辰海	追伸： 真保裕一
経済評論家の父から息子への手紙：山崎元	おもかげ： 浅田次郎
積極的考え方の力：ノーマン・V・ピール	四季 春： 森博嗣
北緯 43 度のコールドケース：伏尾美紀	ノワール： 菅田哲也
体験格差 講談社現代新書：今井悠介	怒り上・下： 吉田修一
ちぎれた鎖と光の切れ端：荒木あかね	ボーダレス： 菅田哲也
国民の違和感は 9 割正しい：堤未果	道徳の時間： 呉勝浩
十二人の死にたい子どもたち：冲方丁	彼女は存在しない： 浦賀和宏
俺たちの箱根駅伝上・下：池井戸潤	悪魔を憐れむ： 西澤保彦
ルームメイトと謎解きを：楠谷佑	屍人荘の殺人： 今村昌弘
世界は経営でできている：岩尾俊兵	書いてはいけない： 森永卓郎
人生が変わる紙片づけ！：石坂京子	ノーマンズランド： 菅田哲也
一生学べる仕事力大全：藤尾秀昭	転がる検事に苔むさず： 直島翔
手塚治虫の歴史教室：手塚治虫	たかが殺人じゃないか： 辻真先
ホワイトラビット：伊坂幸太郎	東京大学殺人事件： 佐藤亜有子



7月3日(水)～7月10日(水)

蔵書点検のため休館します。貸出しはしませんが、返却のみ受け付けます。返却期限を過ぎている人は、7月2日(火)までに返却してください。

読書感想文課題
図書も展示中



『宙(そら)わたる教室』伊与原新著 文藝春秋
『優等生サバイバル』ファン・ヨンミ著 評論社
『私の職場はサバンナです!』太田ゆか著 辰巳出版

図書館からのお知らせ



毎年恒例の人気企画が始まった！何か気になる人は、見に来てね！

